

日枝神社役員からのたより

新年あけましておめでとうございます

平成28年が明けました。皆様にとって、昨年にして良い年となるよう祈念いたしております

■ 12月31日 月光と満天に輝く星空の下、除夜を迎えました。厳しい冷え込みでしたが多くの方々にお参りいただきました。

山王会、自治会の役員さんからの温かい飲み物のおもてなしに、集まった参拝者の会話は途絶えることはありませんでした。

本年も多くの方々の初詣ご参拝をお待ちいたします。

■ 元旦 社殿では、正午から平塚八幡宮の神職による歳旦(さいたん)を祝す祝詞の奏上と玉串の奉奠を頂き、続いて各団体の代表の方々から玉串が奉奠され、寺田縄地区皆様方の安寧と益々の発展が祈願されました。



■ 除夜と元旦に手製の「あけましておめでとう・申年の札」をお配り致しました。

本殿前にお供えした「お願い事」の書紙は、総代さんの手によりお焚き上げ致しました。お願い事は成就したことと存じます。

新たに、本年もお預かり致しました。

(参考) 日枝神社(前身・山王社)は、永正十年(1513)に創建されたと伝えられます。後年建立された本殿の正面には、神様の使いである「申(猿)」の彩色された彫刻が施され、大切に守られています。今年の干支の猿は「魔が去る」、「災いが去る」とも云われ縁起が良いとされています。

◆ 神社は毎月、朔日(ついたち)に開扉しています。お参り頂きたいと存じます ◆

本殿の彫刻:「たより第7号」を参照してください